

市民のための医療情報紙

# 医師会かわらばん

2017年1月 Vol.18



発行／一般社団法人 宇部市医師会  
〒755-0072 宇部市中村3-12-54  
TEL 21-5437 FAX 21-2717  
URL: http://www.yamaguchi.med.or.jp/g-med/ube/  
eメール: ubemedac@triton.ocn.ne.jp



一般社団法人 宇部市医師会  
会長 矢野 忠生

## 新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

宇部市民の皆様におかれましては、ご家族お揃いで良いお年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素より宇部市医師会に対しましてご理解・ご指導・ご協力を賜り深く感謝いたしております。

宇部市医師会は宇部市誕生とほぼ同時に発足しましたので、昨年95周年になりました。100周年を迎える頃から団塊の世代が後期高齢者の仲間入りを始め、2025年には最も高齢者が多い社会となることが確実な状況の中、昨年度から地域医療構想調整会議が始まりました。将来の医療・介護の確保・推進のため、宇部・山陽小野田・美祢圏域全体で協議しており、関係する多くの職種・機関・施設がその機能に応じて役割を分担し連携・協力して市民の皆様をお支えるシステムの構築を目指します。

宇部市医師会は、本年も市民の皆様のお役にたてるように精一杯頑張っておりますので、なにとぞ宜しくお願いいたします。

最後になりましたが、皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈りいたします。

平成二十九年 元旦



### 第36回 市民と考える医療フォーラム

## 元気な肺で長生きしよう

〈2016年10月30日・宇部市シルバーふれあいセンター〉



平成28年10月30日午後1時から宇部市シルバーふれあいセンターにて、36回目となる「市民と考える医療フォーラム」が開催されました。約200名の方にご来場いただきました。今回のテーマは「元気な肺で長生きしよう」で、座長である、はらぐち内科呼吸器科の原口正彦院長から気管支喘息・COPD・肺結核・肺がんを中心とした疾患の死亡率の推移についての説明があったあと、2名の専門医による講演がありました。

一つ目はひらた内科クリニックの平田哲院長による「気管支喘息とCOPD」でした。COPDが慢性閉塞性肺疾患の略称であることやタバコが悪影響を及ぼすなどの話から始まりました。喫煙者と健常者の肺の解剖写真を提示され、禁煙の重要性や禁煙治療について説明がありました。続いて喘息は急激な呼吸困難により死に関わる病気ですが、吸入ステロイド使用に対する理解が進んできたことにより、喘息死が減ってきたとの説明がありました。

二つ目の講演は山口宇部医療センターの亀井治人副院長から「肺結核と肺がん～身近で危険な肺疾患～」がテーマでした。肺結核の現状から感染のメカニズム、検査・診断から治療へと病態全般にわたり詳しく説明がありました。医学の発展により、もはや昔のように不治の病ではないことは今や周知のことですが、感染拡大する前に早期発見することの重要性を改めて感じました。

肺がんについても統計学的な話から検査・診断方法・治療へと順を追って詳しく話され、特に治療方針を決定するために時間を要してでも各種精査を徹底的に行うことが重要であることを強調されていました。続いて肺がんの治療の解説があり、最近話題の分子標的剤(オプジーボ)についても、関心度以上に薬価が異常に高く、値段の高さと治療効果は決して比例しないこと、また重篤な副作用も問題となっており、「この薬さえ使えば治る!」という夢のような治療薬ではないことを強調され、やはり病状・病期により主治医とよく相談のうえ治療方針を決定していくことの大切さを説明され講演は終了となりました。



### 第37回 市民と考える医療フォーラム

## じっと手を見る!!

～あなたの関節 はれていませんか?～

●日時／平成29年2月26日(日)  
13:00～15:00※12:30開場

●会場／宇部市シルバーふれあいセンター  
(2階ふれあいホール)  
●対象／一般市民  
●主催／宇部市、宇部市医師会

申込不要・聴講無料



●座長 森重整形外科 院長 森重 登志雄 先生  
ふくたクリニック 院長 福田 信二 先生

●関節リウマチはどうしておこるの?  
ふくたクリニック 院長 福田 信二 先生

●関節リウマチの内科的治療  
綿田内科病院 医師 綿田 敏子 先生

●関節リウマチの整形外科的治療 上肢  
小野整形外科クリニック 院長 小野 直司 先生

●関節リウマチの整形外科的治療 下肢  
山口大学医学部附属病院整形外科 講師 徳重 厚典 先生

「宇部市はつつポイント制度(40歳以上の方)」対象事業につき、参加者には100ポイントが付与されます。

お問い合わせ／宇部市保健センター ☎31-1777

# 宇部市医師会は在宅医療や介護を運営・管理しています。

## 宇部市医師会 訪問看護ステーション

病気や障害をお持ちの方が住み慣れた家庭で安心して生活ができるために訪問看護師が定期的に伺い、看護の視点・生活の視点で看護ケアや助言などの支援を行います。

### 利用方法

訪問看護は医療保険・介護保険のどちらでも支援を受けることができますが、主治医の指示書が必要です。かかりつけ医にご相談されるか、直接、訪問看護ステーションへご相談下さい。

### 相談場所

宇部市琴芝町2丁目4-25  
シルバーふれあいセンター4階  
TEL/0836-22-4410

### 訪問日

月～土曜日  
※祝日・年末年始(12/30～1/3)・盆(8/14～8/16)は除く

### 訪問時間

平日/9時～17時  
土曜日/9時～12時  
※但し、24時間電話での相談・緊急の訪問に対応します。

## 宇部市医師会 在宅介護支援センター

日常生活を送るために介護や支援が必要になった方が、適切なサービスを受られるために居宅サービス事業所や介護保険施設などと連絡・調整を行います。ご利用者の希望に基づいて居宅介護サービス計画の作成などを行います。

### 対象者

- 1.介護や支援が必要となった65歳以上の方
- 2.加齢によって起こる病気(特定疾患)が原因で介護や支援が必要となった40歳～64歳の方

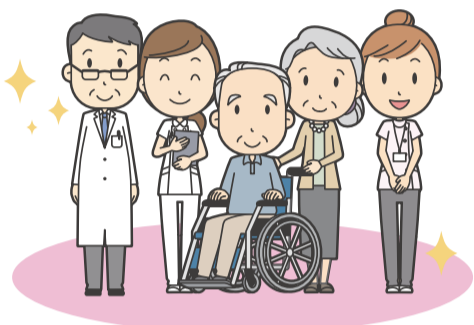
### 相談場所

宇部市中村3丁目12-54(宇部市医師会館内)  
TEL/0836-34-2215

### 相談日

※無料・安心してご相談下さい。  
毎日(日・祝日を除く)午前8時40分～午後5時  
(但し、土曜日は午前中)

電話番号は24時間体制で行っていますが、緊急以外はなるべく日中の時間をご利用下さい。



宇部市医師会在宅介護支援センター  
と訪問看護ステーションともに

## 職員募集中

詳細は、電話でお問合せ下さい。

## 医師会の活動報告

### 山口宇部空港消防救難訓練

〈2016年9月1日・山口宇部空港〉



平成28年9月1日に山口宇部空港消防救難訓練が行われました。毎年行われるこの訓練は航空機事故を想定し、宇部空港職員、宇部・山陽小野田消防局、警察、山口大学医学部附属病院と山口労災病院のDMAT(災害派遣医療チーム)、宇部市医師会、その他多くの関係機関と連携して、迅速かつ適切な活動を行い、消防・救難体制の確立を図る目的で行われました。

訓練内容は乗員・乗客220名を乗せた旅客機が滑走路を逸脱しエンジンが炎上、30名が機内に取り残され、負傷や意識不明の状態と想定。救出された負傷者を救急隊員や宇部市医師会、DMATがトリアージ(重症度や緊急度の篩分け)を行い、重症度・緊急度の高い負傷者に対しては応急処置を施した後に、搬送先の病院やドクターヘリの選定を行い、実際に一部の重症者に対してドクターヘリでの搬送訓練も行われました。

もし事故や自然災害が生じた場合には速やかな消防・救難活動が要求されます。山口宇部空港消防救難訓練は毎年行われておりますので、我々宇部医師会としては今後もこの消防救難訓練に積極的に参加し適切な対応ができるよう努力してまいります。

# 健康 Q&A

## 第18回 水痘(みずぼうそう) ワクチンについて

带状疱疹の原因は小さいときにかかった「水ぼうそう」のウイルスです。体の中に何十年も潜伏して、ある日突然、悪さを始めます。治療が遅れると、10年以上激痛が続くこともある怖い病気です。この激痛を避けるためには、とにかく早く、できれば最初の発疹で「带状疱疹」と気づくことが大切です。

更に「水ぼうそうワクチン」で水ぼうそうを予防できれば、带状疱疹にもなりません。ワクチンは1～2歳は原則無料。大人もワクチン接種で、带状疱疹の予防につながります。

水ぼうそうにまだなっていない人の場合は、ワクチンを打つことによって水ぼうそうを防ぐことができますので、その後の带状疱疹もまず発症しません。ワクチンのウイルスも神経節に潜むと考えられますが、復活する力が弱いので带状疱疹を発症しないと考えられています。

1～2歳の子の場合は、定期接種がありますので原則無料で受けられます。お住まいの自治体の情報を確認してください。

带状疱疹予防としての水ぼうそうワクチンの接種は厚生労働省の承認をまだ得られてませんので自費になり、おおよそ1万円前後かかります。

50歳以上の方や仕事などが忙しく疲れがたまりやすい人は免疫力が落ちやすく带状疱疹を発症する危険性が高まります。

また2型糖尿病は神経を損傷させる病気ですので、带状疱疹になった場合、神経のダメージが大きくなり痛みが長引きやすいです。

心配な方は水ぼうそうワクチンの接種を検討して下さい。



## ●●●● 休日・夜間の診療のご案内 ●●●●

### 休日 日曜日・祝日、8月14日～8月16日、12月30日～1月3日

科目	0:00～9:00	9:00～12:00, 13:00～17:00	18:00～21:00	21:00～24:00
内科 外科	当番病院	休日・夜間救急診療所	休日・夜間救急診療所	救急告示病院

科目	0:00～9:00	9:00～12:00, 13:00～17:00	19:00～22:00	22:00～24:00
小児科		休日・夜間救急診療所	当番医院	

※当番病院、当番医院は新聞、宇部市医師会・宇部市のホームページ、消防局等でご確認ください。

### 5月3日～5月5日、12月31日～1月3日

●眼科・耳鼻咽喉科……休日・夜間救急診療所(9:00～12:00, 13:00～17:00)

### 平日夜間 祝日を除く月曜日から土曜日

- 内科・外科…救急告示病院
- 小児科……休日・夜間救急診療所  
月・火・水・金曜日(19:30～23:00)  
木・土曜日(18:00～23:00)

## 宇部市休日・夜間救急診療所

宇部市琴芝町二丁目1-10

☎0836-31-1099